

アピアランス通信

2023 2

2ヶ月に1回発行(偶数月)

Vol.19

〒659-0067 兵庫県芦屋市茶屋之町3-19-201 Tel: 090-2285-0766
HP: <https://apthera.or.jp/> Mail : contact@apthera.or.jp

今年もやってきましたバレンタインデー。学生時代は胸キュン、ドキドキでプレゼントを渡したと言う人もいらっしゃるのではないかと思います。今では品選びが豊富になり自分用に買う人が多いとニュースで聞きます。2月14日が近づくと毎年気になります。最近の若者は中高年も含めコロナの影響で人との出会いが少なく、マッチングアプリで恋人探しとか、世の中変わってきました。

2023年になってわたしたちのメイクボランティア活動へのオファーが入りはじめていますが、コロナ感染拡大の様子をみながら慎重に進めています。高齢者・障がい者施設関係や公益財団法人などの各機関から「ひとり親家庭メイク」「シニアメイク」「ジェンダーレスメイク」など様々な取り組みです。

『美と健康』のネットワークを広め、環境の変化に対応した活動を展開したく、引き続きよろしくお願いします。

4月16日の第11回みきしほ会では、

「依存症予防教育・フラダンス体験会」

の二本立てで新たなチャレンジをして行きます。

5月6日はアクティブシニアの日です。

覚えておられますか?

『恋のぼり』シニアファッションショーを行いました。

『みきしほ会』で更に拡大をし進化して行きますので

楽しみにしていてください。

一般社団法人 日本アピアランスセラピー協会

代表理事 みきしほ



イラスト:月与志 <http://tsuyoshi-jp.com>

一般財団法人タカラ杉山社会福祉会協賛

一般社団法人 日本アピアランスセラピー協会

~美容を通じて心を元気にし、共に明かるい社会を創ります~

小林千枝

一般社団法人日本アピアランスセラピー協会 関西支部所属
メイクセラピスト・エステティシャン修行中



「眉は顔の額縁です」

最初の講座の時に教えていただきました。

私がメイクを学んだきっかけは、市の広報誌に載っていたメイク講座の案内。約17年前になるでしょうか。それまで眉毛さえ剃った事のなかった私が体験して現在に至っています。

今でも朝メイクをする時、しほちゃんの言葉を思い出します。

現在はメイクだけではなく、エステティシャンとして、顔やデコルテやハンドのマッサージも学ぶようになりました。

当初は自分の顔にメイクすることだけでも目一杯でした。

一緒に学ぶ周りのみんながボランティアデビューされましたが、私自身は中々踏ん切りがつきませんでした。

最初のメイク訪問は障害者施設だったと思います。年齢、障害の程度は様々でしたが皆様メイク前後では表情が違っていました。ネイルを何度も見返す方、鏡を「じっと」見入る方。メイクに前向きな方もいれば奥手な方など様々です。でも最後には皆さん全員でとってもいい笑顔を見せてくださいました。

その後、高齢者施設にも訪問するようになり様々な方と巡り合うようになりました。

高齢者の方は、メイクやネイルをしている時に昔話をしてくれたりするの聞いて、私自身も「こんな風に歳を重ねたい」と思えるような出逢いが常にありました。

そして、「また来てね。」と言う声に送られてこちらまで楽しくなったことを覚えています。

時にはTV取材をされて、高齢者施設に行った時のニュースが放送され、ご近所の方が見て興味を示してくださいました事もありました。

まだまだ勉強不足を感じることが多く、本番になると緊張から手順が前後左右したりします。また、相手によって似合うメイクが違うので変えてみたりと工夫をしていますが、バリエーションが少ないと感じています。

コロナ禍で以前のように施設訪問が出来ていません。そんな現在、モチベーションを上げて勉強するのは難しいです。ですが、メイクの勉強会では年齢・お仕事様々な仲間がいるので刺激を受けています。メイクもマッサージも常に新しい提案が出てきて毎回学びます。

いい意味でゴールの見えない勉強をしていかなければならぬと感じます。

そして、早く施設のみなさんとお会い出来る日が来ることを祈っています。

一般財団法人タカラ杉山社会福祉会協賛

一般社団法人 日本アピアランスセラピー協会
～美容を通じて心を元気にし、共に明かるい社会を創ります～